

9 昭和60年
月号
No.326

みのかも の 広報

人口の動き

〈8月1日現在〉

総人口 41,166人
男 20,310人
女 20,856人
世帯数 10,864戸



今月の主な内容

- 老人対談.....2～3ページ
- 9月22日防災訓練.....6
- 9月1日からシートベルトが義務付けられました...7
- 少年の主張「いじめ」私の体験から.....8
- 9月16日はクリーン作戦.....9
- フォトニュース.....10～11
- 西中を訪ねて.....12
- 人物みのかも.....13
- 会館だより.....14

ロープ渡りに挑戦

市政バスのレンジャー部隊体験コースが8月6日、
親子を乗せて走りました。

この日は、朝6時30分に前平公園でラジオ体操をした後、可茂公設卸売市場や市の防災無線室を見学。つづいて中消防署でレンジャー隊に体験入学し、ちびっ子からおとうさん、おかあさんまでロープ渡りなどに挑戦しました。



..働・き・盛・り..

9月15日は敬老の日

なえりみろびす今...

長い間、社会に貢献してこられたお年寄りがあつてこそ、今の生活があるのです。

長寿を祝うとともに、きょうまで培つてこられた知識と経験を、なお一層、社会に役立てていただこうではありませんか。

我が国の六五才以上のお年寄りは、現在、一〇〇万人を越え、

総人口の九・八%を占め、昭和七十五年には、一五・六%になるといわれています。

国や地方公共団体は、これまでもまして老人福祉対策を押し進めていかなければならないことはもちろん、国民一人一人が自分のこととして真剣に受けとめ、取り組んでいく必要があります。

週間にちなんで、四名の方にお集まりいただき、お話を伺いました。

人生を振り返りかえつて

朝日 私は、社会のためにと思い若い頃から消防団、青年団活動に参加し、村長や公務員として行政にも参加しました。

人のために仕事をするという気持を大切にしながら今なお、健寿

会の会長を引き受け頑張っています。

打田 早く、両親を亡くし苦労いたしました。

ふるさとを出て警察官として働きましたが、その間、農地解放ではとんど農地をなくしました。

ふりかえってみると刑事の期間が長かったので、昼夜、家庭を顧みることがなく仕事一途の生活でした。

青山 戦後は、南方でした。そんなことから復員後マラリアにかかり一時期苦勞もありましたが、生計を立てるため、私は、全くの素人から商売をはじめました。

最初に、八百屋を開き、その後、今日まで新聞の取り扱いをやっています。

今まで、目的を持って生き、働

き、人に喜んでもらうことをたえず考えてきました。

渡辺 満州より引き上げてから、戦後の混乱の中、食糧関係の仕事をし、一方子育てに懸命でした。

健康が何よりと思い、偏食のないような心がけ、おかげ様で皆丈夫に育ちました。

皆さんの家庭・家族のなかでの立場はどうでしょう。

青山 年寄としては、家族にいろいろ気をつかせないよう心がけています。それは、何といても自分が健康であることと考えると十分注意を払っています。それが家庭円満だと思っています。

打田 幸にも庭木の剪定を覚ええたので、天気の良い日には、働きに出かけています。

生活の足しという訳にはいきま



「お母さん、お父さんが
死んだらどうするの？」
「死ぬかよ。それならさあ、
お墓に参るわね。お墓に参るとい
うのは、お墓の前で泣くことよ。」

「お母さん、お父さんが死んだらどうするの？」
「死ぬかよ。それならさあ、お墓に参るわね。お墓に参るとい
うのは、お墓の前で泣くことよ。」



これを知ってがらというもの、足腰は丈夫なまんまやし、メシはうめえし、おまけに、友だちといろいろ話せて、たのしいわな。



「私防」しているのは、
いつの時代でも、
容赦なく、
守り抜いていく。



●今●も●青●春●●



青山計義さん（乃才
太田町）



朝日
三和町 亨さん(74才)



下米田町



森山町 渡辺ていさん(74才)

せんが、少しでも思い孫の面影
を見えています。週末には、子供も
婦と家庭マージャンなど楽しい家
庭づくりにつとめています。

朝日 私どもは、夫婦だけの生活
をしています。本来なら三代そ
ろって生活するのが一番幸福だと
思っています。

渡辺 ゲートボールの始まった頃
は、いわゆる老人の井戸端会議も
ありグチを耳にしましたが、今は
ほとんどなくなり明るくなりまし
たね。

私は、それぞれの家庭で異なる
と思いますが外へ出て友だちがで
きることが老人の生活を明るくす
ると思います。

現在思っておられることにつ
いてお話し下さい。

青山 私は、三人の子供を早く自
立させようと思ひ外に出て他人
のメシを食わせました。

今は、何でも自由に手に入る時代ですから、子供が欲しがる物を与えてしまいい、辛抱させることがないのが残念です。

渡辺 経済的な事情があると思いますが、母親はできるだけ小学校の頃までは家庭にいて日頃子供と一緒に育ててほしいですね。また、女性も何か一生できる仕事能力を身につけることが必要だと思います。

打田 お年寄の方に申し上げたいですが……。

ゲートボール・サークルへの参加によって、医者をわすれた人が大勢おられると聞きます。ですから、もっといろいろなサークルに参加していただきたいと思います。朝日 市政について一言お願いしたいですね。

やはり工場誘致など市内雇用を増やす施策は大切だと思います。

また、校内暴力や青少年健全育成の対策を急がれるべきだと思ひます。

高令者のための授産施設など欲しいですね。

健寿会員も年々増加しています。これからも、ゲートボール・サークル活動、能力活用協会、仲よし農園、陶芸教室などに、たくさんの方が参加していただき、健康で楽しい生活をしていただきたいと思ひます。

貴重な、お話しありがとうございます。

お話の中にも年輪を感じさせる重い言葉も聞くことができました。

時代が違ふ。という冷たい一言で何ごとも片付けてしまう風潮が見受けられますが今一度、お年寄りの知識・経験を聞いてみてはどうでしょうか。

やがて誰もが老人になります。

貴重な、お話しありがとうございました。

第2回定例市議会

一般会計補正予算など

十八議案を審議

* 下水道基本計画を作成 *

昭和六十年市議会第二回定例会と第一回臨時会の内容をお知らせします。

昭和五十九年度の財政も、健全財正を維持することができました。

●昭和五十九年度美濃加茂市総経明許費繰越計算書の報告
●昭和五十九年度総経費繰越計算書の報告
●昭和五十九年度美濃加茂市土地開発公社決算の報告

●昭和五十九年度美濃加茂市土地開発公社決算の報告
●昭和六十年年度美濃加茂市土地開発公社事業計画の報告

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第一号)六百八十五万円を追加。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第二号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第三号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第四号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第五号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第六号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第七号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第八号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第九号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第十号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第十一号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第十二号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第十三号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第十四号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第十五号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第十六号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第十七号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第十八号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第十九号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第二十号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第二十一号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第二十二号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第二十三号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第二十四号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第二十五号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第二十六号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第二十七号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第二十八号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第二十九号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第三十号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第三十一号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第三十二号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和五十九年度一般会計補正予算(第三十三号)は吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

行革懇談会

が発足

美濃加茂市では、市としての行政改革はどうあるべきかを調査、審議していただくため、「美濃加茂市行政改革懇談会」を設置しました。

懇談会委員は十名で、七月二十三日に第一回の会合が開かれ、会長に小藤栄氏を、会長職務代理者に松平順次氏を選び、これからの運営について協議しました。

行政改革懇談会では、市執行部から意見を求められるもの、懇談会独自で調査するものなどについて十分調査審議し、新しい時代に合った能率的で、しかも市民本位の行政が行なわれるよう提案をまとめることになりました。

行政改革懇談会の委員

小藤栄(山之上町) 佐々貴子(太田本町) 林由是(太田本町) 堀部令之佑(清水町) 松平順次(太田本町) 長村正雄(太田町) 高井節夫(山之上町) 川村孝二(本郷町) 鈴木銅三(古井町) 鈴木義己(下米田町)

なお執行部では、市長を本部長

専決処分の報告の承認

六月二十四日から七月一日まで行われた第二回定例会では、専決処分の報告や条例の一部改正、補正予算など十八議案が審議され、いずれも原案どおり決定されました。

主な内容は次のとおりです。

昭和59年度一般会計補正予算

(第十号) 二億四百一十一万二千円

昭和五十九年度一般会計補正予算は、国・県補助金や起債などの最終決定により、二億四百一十一万二千円を追加し、総額八十五億八千二百九十五万九千円となりました。

●昭和59年度一般会計補正予算(第一号) 六百八十五万円を追加。

●昭和59年度一般会計補正予算(第二号) 吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和59年度一般会計補正予算(第三号) 吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和59年度一般会計補正予算(第四号) 吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和59年度一般会計補正予算(第五号) 吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和59年度一般会計補正予算(第六号) 吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和59年度一般会計補正予算(第七号) 吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和59年度一般会計補正予算(第八号) 吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和59年度一般会計補正予算(第九号) 吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

●昭和59年度一般会計補正予算(第十号) 吉井財産区議会議員の補欠選挙の経費及び文化会館油タンク移転工事費など二二七万円を追加し、総額八十六億六千三百七十七万円となりました。

第1回臨時議会 3議案を審議 市に行革懇談会発足

昭和六十一年市議会第一回臨時議会は、八月十日に開かれ、市行政改革懇談会発足に伴う補正予算など三議案を決定しました。

席上、先の第二回定例会で、次期市長選挙不出場を表明された高橋市長は、二期八年間のお礼と、引退後も市の発展を祈りながら余生を送りたい旨のあいさつをされました。

また、これに対し、市議会の代表者から、誠意をモットーに、市発展のために尽くされた功績は大きいと、お礼の言葉が贈られました。

昭和60年度一般会計予算(第四号)四十六万円を可決

昭和六十一年一般会計予算は、七月二十三日に発足した市行政改革懇談会の経費・四十六万円を追加し、総額九十億四千五百五十六万二千円となりました。

昭和60年度国民健康保険会計補正予算

交通事故等によって第三者が負担すべき損害賠償金の決定に伴う国庫負担金精算返還金、及び退職被保険者に係る療養給付費交付金の最終決定による基金交付金精算返還金などの補正。

字名変更

蜂屋工業団地の用地と、この区域に介在する水路を蜂屋町欠田に変更し、周辺土地の字名を整備。

市職員採用試験中止

昭和六十一年度採用する市職員募集は、事務事業の見直しにより定員を削減し行政改革を推進するため見送りと決定しました。

退任の 「あいさつ」

市長 高橋三郎

本年は殊のほか暑い夏でありましたが、市民の皆様にはお元気に過ごさしめたこととお喜び申し上げます。

さて、皆様方のご指導、ご協力により、美濃加茂市長として二期八年間市政を担当させていただきました。この九月十日をもって任期満了により退任いたします。この間私は「誠実」を旨とし「活力あるまちづくり」を提唱し努力して参りました。幸い市民の皆様方の団結の力により美濃加茂市も着実に発展いたしており、ご協力に心から感謝いたします。

美濃加茂市の利益の発展と、皆様方のご健康を祈念しご挨拶いたします。

もうすぐですよ。カレンダー印刷。

10月1日は国勢調査

調査票の記入を

調査員が皆さんのご家庭にお伺いします。17の簡単な調査項目で、時間はとらせません。

国勢調査は、調査内容を統計以外の目的で使うことが法律で固く禁止されています。

旅行等で留守をされる方は、調査員にその旨を伝えてください。

計算への挑戦——(国勢調査豆知識)

昭和60年国勢調査の調査項目は、氏名、性別、年齢、産業、職業な

ど、17項目となっています。

これを我が国に住む人すべてを対象に氏名を除き項目別に集計するのですから、その作業は大変です。

第1回当時は最終的な統計が得られるまでになんと9年1か月を要しました。

アメリカ合衆国における近代的な最初の人口センサス(国勢調査)は一七九〇年に行われましたが、この時の集計には7年という時間がかかれています。もちろん、

とした「美濃加茂市行政改革推進本部」を設置し、検討事項をまとめると共に行政改革の推進をはかることになりました。

現代ではコンピュータが集計作業のスピードアップに大きく貢献しています。計算を機械化したのは有名な「パンセ」を書いたフランスの哲学者パスカル(一六二三—一六六二)です。この機械は、9種類の歯車を使い、1億までの足し算ができるものでした。「一つの学問を機械と化した」と当時の記録は伝えています。

人口統計に初めて機械が登場したのは一八九〇年に米国のホレリスが発明した穿孔カードを用いたリレー式統計機。彼は、この機械の企業化に着手して会社を設立しましたが、これが今日のIBM社の母体となっています。

地震で怖いのは火事だ

9月22日は 防災訓練を行うよ

会場は、古井小・蜂屋小運動場

歴史に残る大きな地震は、必ずと言っていいほど大きな火災が発生し、被害を大きくしています。約10万人の死者を出した関東大地震（大正12年・マグニチュード7.3）は、火災が発生しなかったら、あれほどの大惨事にならずに済んだと言われています。

日本は地震国。最近、東海沖地震もうわさされているように、いつ大地震に見舞われるかも知れません。こうした災害から人命を守るため、市ではこれまで、地震を想定した防災訓練を行ってきましたが、今年度は市内2会場を中心に市総合防災訓練を実施します。



3千人が参加

この訓練は、地震による各種の災害発生を想定し、住民と防災関係機関が一体となって災害応急対策訓練を行い、防災技術の向上と防災意識を高めてもらうために実施するものです。

訓練会場は、古井小学校運動場と蜂屋小学校運動場が中心となります。また、訓練には、市をはじめ加茂警察署、美濃加茂電報電話局、中部電力加茂加茂営業所、加茂医師会、可茂消防事務組合、市消防団、加茂地区交通安全協会古井支部、蜂屋支部、岐阜県プロパンガス協会可茂支部、市赤十字奉仕団と、古井小を中心とする13自治会および

蜂屋町全自治会の総勢約3千人が参加して繰り広げられます。

震度5による被害を想定

9月22日午前7時40分、知事から駿河湾を震源とする大規模な地震が数時間以内発生する可能性があるとの警戒宣言発令の通知を受けた後、午前8時、大地震が発生。市内は、震度5の強度によって建物の倒壊や道路の損壊、火災の発生、電力・通信の途絶など甚大な被害が発生した。ことを想定し、表のような訓練が展開されます。

サイレン鳴ったらご家庭でも訓練を

この訓練では、今年度完成した防災無線を使って市内全域にサイレンを鳴らす他、関係機関の呼び

この日、午後一時から、西総合グラウンドで、第6回市消防訓練会を行います。

22日午後1時から消防訓練会

防災無線のサイレンを訓練のため下記のように3回鳴らします

サイレン	放送内容
午前7時40分30秒間1声（全市）	サイレンの後、全市に対し警戒放送
午前8時00分1分間2声（訓練区域）	地震発生に伴う避難命令サイレン 避難命令放送
午前8時40分30秒間1声（訓練区域）	火災出動サイレン

出し、訓練対象地区の放送等を行います。訓練対象外の住民のみならず、サイレンが聞こえたら、安全な場所の確認や身のまわり品の点検等、いざという時に備え、訓練をしてください。

訓練内容

	対象地区
1 職員勤員伝達訓練	
2 災害対策本部設置訓練	
3 災害情報伝達、各防災関係機関が連携して訓練	
4 災害広報訓練	
5 避難訓練	古井 蜂屋
6 交通規制訓練	〃 〃
7 被害状況調査訓練	〃 〃
8 初期消火訓練	〃 〃
9 家屋火災消火訓練	〃 〃
10 消火器取扱い訓練	〃 〃
11 プロパンガス消火訓練	〃 〃
12 応急救手当訓練	〃 〃
13 給水訓練	〃 〃
14 炊出し訓練	〃 〃
15 水防訓練	〃 〃
16 電力復旧訓練	〃 〃
17 緊急通信開設訓練	〃 〃
18 車輛火災救出訓練	〃 〃
19 油火災消火訓練	〃 〃

道路交通法の

一部が変わります

道路交通法の一部が改正され、主なものは九月一日以降、段階的に施行されます。

県では、これに先がけ、八月一日から九月二〇日までシートベルト着用義務の定着を図るため、「シートベルト着用推進運動」を展開しています。

加茂警察管内では、国道二一、四一を「シートベルト着用モデル路線」に指定し、この路線を中心にシートベルト着用指導所を開設するなど、シートベルト着用指導を強化に努めています。

1日行 シートベルトの着用が義務付けられました

客にすわる人に対してもシートベルトを着用させるよう努めなければなりません。

《違反した場合の措置》

すべての道路で、ドライバーはシートベルトの着用が義務付けられました。また、ドライバーは、助手席にすわる人にもシートベルトを着用させてからでないとい、車を運転してはいけません。

同時に、ドライバーは、後部座席がドライバーに徹底し、シートベルト着用意識が向上した段階で、

行政処分点数を付することを検討することとなっています。

《特例》

次に挙げるような人は、着用義務を免除されます。

●乗り降りのひんばんな郵便集配車などのドライバー

●妊娠や負傷している人など、療養上または健康の保持上シートベルトをするのが適当でないドライバー

●体が非常に大きい、あるいは小さいので適切にシートベルトを着用できないドライバー

●バックの運転をするときのドライバー

●その他、パレードなど複数の警察車両で護衛等されている車のドライバーや公職選挙法上の選挙用自動車のドライバー（候補者や運転員に限る）などです。

なお、助手席同乗者についても、ほぼドライバーの場合に準じて免除が認められます。

9月1日行 空ぶかし等の行為が禁止されます

ドライバーやライダーは、正当な理由がなく、著しく人に迷惑になる騒音を生じさせる方法で急発進、急加速、空ぶかしをしてはならないことになりました。

《違反した場合の措置》
行政処分点数一点

9月1日行 初心者ライダーの二人乗り禁止

自動二輪車の免許を取って一年未満の初心者ライダーは、二人乗りをしてはいけないことになりました。

昭和五十八年中の二人乗り運転中の死亡事故をみると、約七割が免許取得一年未満の初心者ライダーで占められています。

《違反した場合の措置》

行政処分点数一点、反則金四千円、罰則三万円以下の罰金。

9月1日行 (原動機付自転車) ミニバイクの右折方法が変わります

次に挙げる道路では、図のように曲がらなければなりません。

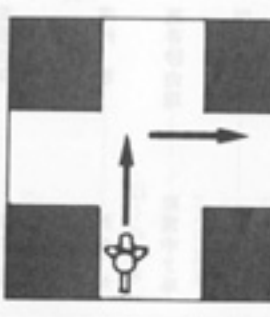
①標識で右折方法が指定されている交差点
②片側三車線以上ある道路で信号機のある交差点（標識等で除外される場合もある）

つまり、まず左端を走り交差点の端を直進し、そこで車体の向きを変え、進む方向の信号に従って

直進することになります。

《違反した場合の措置》

行政処分点数一点、反則金二千円、罰則一万円以下の罰金または科料



9月1日行 初心者ドライバーのための講習

免許取得後一年以内に行政処分点数の合計が四点か五点になったドライバーは、公安委員会が行う「初心者運転講習」を受けなければならなりません。

9月1日行 ヘルメット着用がミニバイクのライダーにも義務付け

ミニバイクを運転する人は必ずヘルメットをかぶらなければなりません。

施行は来年の7月5日からですが、施行前でもヘルメットをかぶる身の安全をはかりましょう。

《違反した場合の措置》
行政処分点数一点

段階的に施行される新しい道交法

今回の改正の主なもの9月1日から施行されますが、ミニバイクの右折方向やヘルメットの着用義務は遅れて施行されます。

施行日は次のとおりです。

改正道路交通法の主なもの施行期日

改正内容	施行日
▶ シートベルトの着用義務	昭和60年9月1日
▶ 初心者ライダーの2人乗り禁止	昭和60年9月1日
▶ 空ぶかし等の禁止	昭和60年9月1日
▶ ミニバイクの交差点における右折方法の変更	昭和61年1月1日
▶ 初心者ドライバーのための講習	昭和61年1月1日
▶ ミニバイクライダーのヘルメット着用義務	昭和61年7月5日



『いじめ』

私の体験から

大畑英子 東中3年
最優秀賞

最近、新聞やテレビで多くの社会問題がとりあげられています。その中で特に、私が心を痛めるのは「いじめ」の問題です。なぜならそれは、私自身の問題でもあったからです。

私が二年生三学期の出来事です。

ある日、休憩時間が終わって、教室にもどってきた私の目に飛び込んできたのは、机は倒され、中に入っている物は外に放り出された状態でした。放課後部活を終えて帰ろうとしたときには、靴の中に土や砂が入っていたり、次の朝上履を取り出せば、「ばか・死ぬ」と書いてあったこともあり、「どうして、誰が、何のために、

私にこんなことをか」そんな思いがこみ上げてきました。

その後も、同じことが繰返し続きました。時には、私が時間をかけて、一生懸命描いた美術のボスターに雪がふつけられていたこともありました。

そのうちに、私にも弱さが出てきました。「私の弱さ」は、初めは、学校が無くなってしまえばいい、というものでした。しかし、次には、学校を抜け出したい、さらには、学校になんか行きたくない、と思うようになりました。悩んだ私は一番仲の良かった友達に相談しました。すると「あんたと一緒にいると、私までいじめられるんだよ。」そんな冷たい返事が返

ってきました。相談相手も無くなってしまったのです。悔しくて悔しくて家であたり散らす毎日でした。結局は、学校を一日だけ休みました。学校にいるのがつらくて何回も何回も早退したり、両親に、「学校を変わりたいから引越しよう。」とわがままを言っただけで済ました。両親は、「引越しが簡単に出来ると思ってるの。それより自分にしっかりすること考えた方がいいよ。」と言って、私は叱られるばかりでした。この時が私の一番の地獄といっていました。

でも、今、私は明るく学校へ通っています。もちろん現在のうちに立ち直れるまでには、かなりの時がかりました。こうして立ち直れたのも、両親が、「勇気を持って自分自身で解決するしかないよ。」と励ましてくれたからです。そして、私自身が「負けてはいけないんだ。」という気持ちを取りもどしたからだと思います。

うになつてきたのです。逆に自分の弱さをいじめとして発散させるという手段しか持たない周囲の人たちが、とてもかわいそうにさえ思えてきました。

もし、あのときあのまま立ち直れずいたら、今のうちに明るく学校へも出て来られなかったでしょう。それどころかノイローゼになって自殺していたかもしれせん。

現在、日本には、「いじめ」が原因で、私のように立ち直るきっかけもなく、学校に来られない人がたくさんいます。

そういう人たちに、「たえる」ということと「気持ちを明るく持つ」ということの大切さを、私自身の経験をもとに伝えたいのです。そして、それを支えるものは、周囲の人の相手を思いやる気持であることを訴えたいのです。人に対してやるべきがあれば、「いじめ」の問題もなく、正しい心を持った人間が増えていくにちがいありません。

少年の主張大会

入賞者

市青少年育成市民会議主催の昭和60年度少年の主張論文審査会の結果、最優秀賞、優秀賞、入賞に次のみなさんが選ばれました。最優秀作品を9月・10月号広報で紹介します。

最優秀賞

大畑英子……………東中3年

井藤 融……………西中3年

優秀賞

高橋真人……………東中3年

渡辺祥二……………東中3年

今西素子……………双葉中3年

若宮由美……………東中3年

入賞

滝内 幸……………西中1年

高井紗由理……………双葉中2年

田辺知賀子……………西中1年

天池美佐子……………双葉中3年

伊藤真弓……………西中2年

「家族の愛」

みんなで参加しよう

9月16日はクリーン作戦

高めよう美化意識

今、市内の道路を走ると、捜さなくても空街などのゴミが目に見え、び込んでいます。それを見てきれいだ、と思う人は、おそらくいないと思います。

私たち、市民みんなが、ゴミのない美しいまちづくりを進めようと努力しているのに、心ない人の手によって汚されたら……。

58年に、クリーン作戦。テーマを提唱、全市民に呼びかけ、同作戦を毎年展開してきました。そして、たくさんの方の参加によって効果も上がり、年々定着してきました。

3回目を迎えた今年は、9月16日に市内一斉に行われる予定です。一人でも多くのみなさんの参加をお願いします。午前7時～9時まで。

●ところ 市内全道の道路や河川、公民館・集会所・公園・カーブミラー、防犯灯・花だんなど。

●収集方法 収集袋（美濃加茂ラ・イオンズクラブから御寄附いただいたもの）を配付いたしますので、この袋をご利用いただきます。

なお、当日は、

①各自自治会ごとに、定められた集積場へ午前9時までに下して下さい。ただし家庭のゴミなどは出さないで下さい。

②ゴミは、市内の建設業者の御協力を得て、可成衛生センターまたは峰屋理立地（ガレキ類）へ運搬しますので可燃物・不燃物（金物類・ガラス類）に分けて下さい。また、積み込みは各自自治会ごとで協力をお願いします。

③空き缶の中にはガスボンベなどの、可燃性のものもあろうかと思いますが、是非穴を空けるなどして、ガスを抜いて出してください。よろしくお願いいたします。



おしらせ

アルミ缶を買い上げします

市生活学校では、資源の有効活用を図るため、みなさんの家庭でゴロゴロしているアルミ缶を買い上げますので左記場所まで持ってきてください。

アルミ缶は、再生価値が高く、再生する時のエネルギーは新地金を作るエネルギーの27分の1です。資源を持たない我が国にとっては大切なものです。

無料法律相談所開設

岐阜県司法書士会御嵩支部では、十月一日の「法の日」にちなみ、次のとおり無料法律相談所を開設します。気軽に相談下さい。

▽日時 十月六日（日）
午前10時～午後4時

▽場所 市中央公民館

▽相談内容 不動産・供託・登記訴訟など。

税の教室

バイク等の廃車と譲渡の届出

バイク等を廃車したり譲渡した場合に、届出をしないと軽自動車税が従前どおり課税されたままとなり、トラブルのもととなります。

廃車した場合は所有者の印鑑に標識を、譲渡した場合には、譲渡人と譲受人の双方が印鑑を持参のうえ、届出の手続きをして下さい。

手続きなど詳細については、市税務課取税係（TEL.25-2111 内線211）でお尋ね下さい。

月30日に収集をしましたが、2、3回目から次のように（買い上げ）しますので、ご持参ください。

回収日（買い上げ）

回収日	場 所	時 間
9月16日（日）	中濃体育館	午後10時～11時
11月24日（日）	中濃体育館	午後10時～11時

●回収料金 1kgあたり100円（150円）
円 1個約2円



進む市役所駐車場整備事業

現在、急いで進めています市役所駐車場の整備事業は、8月21日までに舗装が完了しました。108台分確保できることになりましたが、会議等が集中しますと非常に混雑し、不足することもありますので、乗り合わせなどにご協力ください。なお、舗装について植栽や歩道・フェンスの整備等を行い、9月中旬までに完成させる予定となっています。



選抜野球で美濃加茂チーム全国大会出場

年令60才以上の方々による第1回全日本選抜軟式野球大会の県予選大会が7月30日、前平公園で開催されました。

この大会には、県下から3チームが参加、うだるような暑さの中、年を忘れて、プレーに奮闘し、熱戦の末、美濃加茂チームが優勝しました。なお、9月1日から群馬県前橋市で開催される全国大会に、県を代表して、出場します。

我が家にねたきり老人ができた……そんな時、家庭看護の方法を知っていたら、心強いことでしょう。

市では、家庭看護の方法について、次のように講習会を開きますので、いざという時に備え、多数ご受講ください。

この講習会は4日間コースとなっており、全課程（四日間）に出席された方には、日本赤十字社から修了証が交付されます。

老人家庭看護講習会を開催

市と財団法人美濃加茂支会主催による「発明くふう展」を次のように開きます。一般の方々や児童、生徒たちの工夫作品をご覧ください。

▽とき 9月21日（土）～23日（月）

▽ところ 市文化会館

発明くふう展

市教育委員会と市教育研究会主催による科学作品展を次のように開きます。

小中学生が夏休みを中心に研究した科学的な作品の数々。中には一年がかりの労作もありますので、どうぞご覧ください。

▽とき 9月21日（土）～23日（月）

▽ところ 市文化会館

科学作品展

日	時	場
9月20日（日）	9時～12時	三和通所
9月21日（月）	9時～12時	伊豆通所
9月22日（火）	9時～12時	下田通所
9月23日（水）	9時～12時	加茂通所
9月24日（木）	9時～12時	加茂通所
9月25日（金）	9時～12時	古井通所
9月26日（土）	9時～12時	山之上通所

現在お持ちの受給者証は、九月三十日有効期間が切れますので、更新手続きをしてください。

重度心身障害者・母子家庭等医療費受給者証の更新を

▽対象 家庭連帯・一般

▽申込先 保健センター（内線388）

▽申込み締切り 九月三十日

▽定員 三十名

▽受講料 無料

▽持ちもの 筆記用具・弁当

▽内容 講義と実技——老年期の体と心、老人に起こりやすい病気、老人の日常生活。ねたきり老人の看護。

▽ところ 市保健センター

▽午前 十時から午後三時まで

▽とき 十一月十九日（火）・二十一日（木）・二十六日（火）・二十八日（木）の四日間

▽申し込み 希望者は早めに申込んでください。

▽お問い合わせ 市保健センター

▽お問い合わせ 市保健センター

美術展に出品を

8月号の広報でもお知らせしましたが、10月13日から市の美術展を開きます。

作品の搬入は9月28・29日ですでお忘れなく。

会期 10月13日～20日

会場 市文化会館

作品搬入 9月28日・29日 10時～18時

搬入会場 文化会館第1展示室ほか

詳しくは、文化会館までお尋ねください。

結核検診はお済みですか

結核は慢性の伝染病です。

カゼと思っていたら、実は……。

もし1人の菌を出している患者と一緒に生活すると、毎年ほぼ5人の人に感染させるといわれます。

結核は早期治療でかならず治ります。家族のためにも、結核検診（無料）を受けましょう。

9月10日まで、検診を行っていますので、衛生カレンダーを見て、最寄りの会場へお出かけください。

子宮がん検診の受付

子宮がん検診の受け付けを、9月1日から9月20日まで、行います。

○申し込み…保健センター（25-2111内線388）

○対象者……30才以上の方

○自己負担金…500円（検診会場で）

○検診日……衛生カレンダー参照



フォトニュース

未来を見つめあつた青年フェスティバル

三和町にある御殿山キャンプ場で8月24、25日、青年フェスティバルが開かれました。

この日参加した青年は約40人。自炊、キャンプファイヤー、合同ハイキング、サバイバル教室など、1泊2日の集団生活の中から、共に楽しみ、語らい、青年の未来を見つめました。



盛大に夏まつり

万場、銀座、八坂商店街の共催による七夕まつりは、街を一層活気付け、駅前通りで行われた盆踊り大会やサマーカーニバルは、さらに華やかに繰り広げられました。

また、中山道若衆会による道中行列は、120年前の「太田宿」を再現しました。



訂正とお詫び

8月号広報で、広島・長崎原爆死没者の慰霊及び平和祈念の式典に伴う記事の誤りがありました。文中、原爆投下時間が誤っていましたが、正しくは、昭和20年8月6日午前8時15分に広島、及び、8月9日午前11時2分に長崎です。訂正してお詫びします。

受付当日持参するもの

印鑑・保険証・受給者証

(重度心身障害者の方は、身体障害者手帳又は、療育手帳)

なお、各連絡所では、九月三十日午前中までは受付をしますが、十月以降は市福祉事務所において受付ます。

詳しくは、市福祉事務所(内線三一一)まで。

身体障害者(児)巡回相談

聴覚機能に障害のある方のため巡回相談所を開設します。

専門医、相談員が、みなさんの相談に応じます。お気軽にお出かけください。

▽とき 九月十九日(木)午後一時～三時

▽ところ 市保健センター

▽相談内容 身体障害者手帳の交付、補聴器の給付、修理等。

詳しくは、市福祉事務所(内線三一一)まで。

陸上競技大会に参加をノ

家族対抗リレーもあるよ

市教育委員会では、第2回美濃加茂市陸上競技大会を開きます。

百メートル走の個人競技をはじめ、家族対抗四百メートルリレーなど、ユニークな競技もありますので、どしどしご参加ください。

あなたは世界のかへまで、あと何秒……

記録に挑戦してください。

▽とき 九月二十九日(日)小雨決行 九時開会式 九時半競技開始

▽ところ 美濃加茂高校

▽種目 (1部(中学生)(男)100M、200M、400M、150M、300M、400M、走幅跳、砲丸投、走高跳、女100M、200M、800M、走幅跳、砲丸投、走高跳、4×100MR (2部(高校生以上)) 男100M、200M、400M、150M、300M、400M、走幅跳、砲丸投、走高跳、女100M、200M、800M、走幅跳、砲丸投、走高跳、4×100MR (3部(小学5・6年生)) 男・女共100M、150M、ソフトボール投 (家族対抗リレー(家族4人で組んでください)) 4人×100Mリレー。

▽参加資格 市内に在住、在職、在学者に限る。

▽申込み方法 9月23日までに、所定の申込一紙表一通及びリレー用票1枚、一般種目は一人一種目ごとに個票1枚を使用し、男子は黒、女子は赤で記入する。

▽申込み先 中濃体育館内、市教育委員会まで。

▽表彰 参加者全員に、記録証を授与する。

自分にきびしく ひとにあたたく やる気でとりくむ

…西中を訪ねて…

今回は、西中学校(古田文兵校長)を訪ね、生徒会長の高井周史くんに学校を紹介してもらいました。生徒会長 西中は今年、創立二十周年を迎え、どこも活気に満ちあふれています。

生徒会活動や部活動も活発化、一人ひとりがそれぞれの立場で学校を盛り上げようとしています。

たとえば、生徒会の風紀委員会では、執行部と協力し合い、意識調査をするなどして、校則の乱れを防いでいます。中でも特に乱れの目立つ、不必要な物の持ち込みについては、「不要物の持ち込みない一週間」を設けると同時に、アンケート調査によって意識を高めています。

また部活動も、今年は明るいニ

ューズの連続でした。

本年度の中体連の大会では、特に野球・バドミントン・水泳が健闘しました。野球は市大会、地区大会で優勝し、県大会で三位を獲得。バドミントンは、団体で地区優勝、個人では県大会で優勝し、東海大会出場。水泳は、個人の部で県新記録をうちたてると、地道な活動が実を結びました。

九月は、前期最大の学校行事である体育大会が行われます。

生徒会では、随分う限界、目指そう新記録をスローガンに掲げ、大会の成功に全力を注いでいます。

その一つに、いま学校では、学級製作に励んでいます。各学級の目標や団結を旗にデザインするもので、大会には、二十一クラス

↑生徒会では、「学校ぐるみで、地域の人に役立つ活動しよう。」というスローガンを打ち立て、今年も公共施設や通学路などの清掃奉仕に汗を流しました。8月



↑7月27日に行われた県水泳競技大会で森田一也くんが男子200m個人メドレーと100m自由型で共に優勝。

↑8月2日に行われた県中学校総合体育大会のバドミントン女子ダブルスで藤吉淳子・氏家悦子チームが優勝。



卒業生が残していた、共同作業によるレリーフ

の旗を一斉に掲げ記録を競います。二十一旗が校舎にはえる様は、なんとも壮観です。

二つには、縦のつながり、横のつながりを深めるために、生徒会が工夫をこらした、「長縄跳び」、「石走競争」、「綱引き」を種目に取り入れられました。

西中は、一時期、校風が乱れ、悪い評判がいくつかりました。しかし、生徒会と西中生全員の協力で、横道にそれた仲間を立ち直らせ、もとの良き校風を取り戻しました。

毎週行われる集会や、いろいろな儀式・行事に参加するマナーも「大変すばらしいものだ」と、おほめの言葉もいただいています。

こうして、日々の委員会活動や部活動の中で、一人ひとりが個性を生かしながら、同時に、学校行事を通して、それが一つの大きなまとまりとなっていくことが西中生の願いです。

こうした中でつくられたよき伝統は、西中を受け継ぐ後輩によって、さらにすばらしいものに、つくり上げられていくでしょう。

これが、我が西中学校です。静かで落ち着いた中にも活気にあふれた雰囲気を感じさせる西中

先生のお話によると、「数

年前には確かに荒廃を思わせる時期もありましたが、学校あげてその立て直しの問題に取り組み、今では先生と生徒が手を取り合って学びやのムードづくりをしています。ピカピカの板張廊下一つを例に取っても、生徒が親い合って磨いているせいもありますが、言いかえれば物を大切にすることがこのことであり、学校の環境づくりに、おのずと参加しているのです。そしてまた、先生方は、生徒一人ひとりの「良さ」を見つけ、さらに認め、ある時は寝食を共にした付き合いを通して、先生と生徒の信頼を深めあっているというところをお聞きし感動しました。

学校は今、生徒一人ひとりが認め合い、様々な活動を通して、良き校風をつくり出そうとしています。それは、職員室が先生だけの部屋にとどまらず、生徒が相談ごとなどで実にひんぱんに出入りする光景からも、うかがうことができます。

生徒会が発行している「段丘」という冊子が、こしも三月に発行されましたが、卒業していった生徒たちや、その後輩らが寄せている一つ一つの言葉の中に、西中の良き伝統が生きていていることを確認することができました。

人物

みのかも

柴田長七

伊深天王用水トンネルを掘削

伊深天王用水は、伊深町天王で川浦川より水を取り、灌漑面積約六五ヘクタールに及ぶ用水であるが、この用水の取り入れ口のトンネル工事は、明治二十二年、同村の柴田長七が独力で施工したものである。

長七は、天保十一年（一八四〇）九月二十六日、柴田八右衛門の二男として伊深村中切に生まれ、のち同村関也の柴田鉄太郎の養子となった。彼は体こそ小さかったが、生まれつき敏感で人の倍ほど目先がきき、よく動いた。少々あわてものであったが、人のためになると思ったことはどしどし実行した。

明治のはじめ、川浦川からの伊深村用水は、伊深村牛牧の川浦川の彎曲部の断崖が突き出た所から三〇メートル程下流に堰堤があつて、そこに土俵を積んで水をせき止め、用水路に水を引き入れていた。しかし、堰の位置が取水口よりずっと下流にあるため、取水が困難であった。しかも、この位置は、江戸時代に伊深・羽生両村の間で取り決められた協定により変更はできず、又、積み上げる土俵は八八俵以下と定められていたため、充分な水量は得られなかった。したがって伊深村の用水は絶えず不足し、末端まで行くとどかなかったにもかかわらず、何らその対策をほどこすこともできなかったのである。

長七は、考えぬいた末、この協定に触れないよう、川浦川の彎曲部、断崖の突き出た上流より、岩の下にトンネルを掘削して取水する計画を立て村民の協力を求めた。しかし当時の村民は、夢のような話と一笑に付して賛同するものはなかった。

そこで長七は、上古井村で新しい農業経営に取り組んでいる大畑市太郎にトンネル用水の測量と設計を依頼し、実現可能と見通しをつけた上で、決意して独力で着工した。村民の大部分は依然として反対を示し、村や有力者からの経済的援助は一切なく工事の財源は私財だけであった。しかし、用水の末端地区の人々からは、一刻も早く水を引いてほしいという強い要望が高まっていた。明治一四年以来、一六・一八・二〇年と連続して干害に悩まされていたのである。当時、伊深村では石灰岩掘りが行われていたため、長七はその職人を雇い入れて作業を開始した。金ノミと金槌を使い岩石を少しづつ打ち割っていくという金ノミの手作業であった。明治二十二年二月のことである。

彼は、摩滅した金ノミの先を修理するため、それを袋に入れてかつぎ、毎日のように名古屋まで往復したという。

工事は予想以上の難工事となり、又資金も枯渇して途中でしばらく工事中断の事態にもなったが、苦勞の末、約六ヶ月かかって貫通した。上流と下流から掘り進んだトンネルは中央で少し食い違いがあったが、ほぼ一致したという。このような大工事で、しかも当時の技術を考えると驚くべきことであろう。このトンネルの開通により伊深村西南部の水田は絶えず潤うこととなったのである。後年、桜井福太郎村長時代に工事費の補助という名目で、村費四七円を長七におくり、感謝の意を表したと伝えられている。

この長七の功績は、土地改良の推進者であった木沢権一氏及び灌漑用水を提供した村井鶴松氏の功勞とあわせて、正観寺参道に立つ「整田碑」に刻まれている。

略歴◆天保11年(1840)9月26日伊深村に生まれる。明治22年2月より、天王用水トンネルを掘削。明治41年(1908)6月5日没。



正観寺参道に立つ整田碑

おじゃまします

年を忘れて

熱中

フォークダンスに、絵画に、文学鑑賞に……と、幅広い活動に忙しい春見さんにお聞きしました。多彩な趣味をおもちですね。好きで絵画（油絵）をはじめたのが、まだ名古屋へ勤めていた七年程前のこと。今では健康のために、と通い始めた中央公民館のフォークダンスや徒然草俳句などちよっと手を広げすぎた感じですね。

同じ年代の者ばかりのサークルもありましたが、絵画などは、親子・孫ほどの年の開きがあります。自分の年など忘れて熱中できますし、若い人たちとも共通の話題で語り合え、若返る思いです。これからも、健康な限り、好きなことを続けていきたいですね。



下古井にお住まいの春見保則さん(76歳)



トンネルより流れ出る川浦川の水

9月の催し

ご来館をお待ちします

図書館 25-7316

休館日 5.12.19.26.30日

▶今月の新着図書(一部紹介)

▷小説・読み物

美観の女帝(永井路子)、上野航殺人事件(西村京太郎)、三姉妹探偵団2(赤川次郎)、鎖鎖伝(夢枕獏)
迷大ルパンの大戦(辻真先)、宇宙皇子7(藤川桂介)
砂の紋章上・下(水上勉)、孔雀基屋心中(杉本竜子)
あしたの天気になあれ(堀田あけみ)、湖氷祭上・下(平岩弓枝)、花利(森村誠一)、裸足のシンデレラ(木村治美)、袖すりあうも嫁姑(小林千登勢)、命よ燃えろ心よ光れ(小曾根俊子)

▷教養・実用書

ユーモアブティック(西村玲子)、なぜ食べながら息ができるか(手塚治虫)、子女の本(田辺修三)、私のきもの人生(宇野千代)、イメージの博物館(山下圭一郎)

移動図書館

そよかぜ号巡回日程(9月)

古井	太田、古井	山之上	蜂屋
9日(月)	10日(火)	11日(水)	13日(金)
加茂野	伊深	三和	下米田
30日(月)	27日(火)	24日(水)	25日(金)

文化会館 25-1108

休館日 9月2.9.17.23.30日

日(曜)	行	事
10日	ピアノ発表会(山本智恵子)	(9:30~)
8日	第3回ピアノ・ピクティン発表会	
	(安在浩子)	(13:00~)
*	ピアノ発表会(堀部順子)	(9:00~)
12日	郵便局防犯会議	
14日	おやこ劇場「オペレッタ・ネコのいえ」	(18:00~)
15~16 (日・祝)	ヤマハ西可見コンサート	(9:30)
21~23	美濃加茂市発明くふう展	
21~23	陣屋野歌謡友の会発表会	(13:00~)
22日	若佐民謡発表会	(10:00~)
28~29	市美術展鑑入	(10:00~)

第29回 市民の劇場 反逆児

運命児徳川信康の波乱に富んだ生涯を感動豊かに描く大作。
と き 11月23日(祝日)
開演 昼の部1:30 夜の部5:30
ところ 美濃加茂市文化会館
入場料 4,000円
9月21日から文化会館、市役所案内、中央公民館、各連絡所など、プレイガイドで販売開始



中体で



文化会館で



図書館で



中央公民館で

中央公民館 25-4141~3

休館日 15.16日

9月	行	事
10日	ピアノ発表会	(13:00~17:00)
	カナリヤの家講演会と相談会	(10:00~16:00)
20日	鼓動の会	(9:30~11:30)
4日	健康連合会執行部会	(9:00~12:00)
	健康連合会理事会	(13:30~)
7日	商工会役員研修会	(9:00~13:30)
8日	モデルアートピアノ発表会	(13:00~17:00)
	ボーイスカウト団員研修会	(9:00~17:00)
9日	太田幼稚園児学級	(9:30~)
11日	郵便局岐阜県ブロック集研発表会	(8:00~)
14日	納税者組合総会	(10:00~)
17日	市商工会青年部9月例会	(19:00~)
18日	第3回職業訓練指導員講習会	(8:30~)
	→9/18~9/20まで	(8:30~)
25日	"	→9/24~9/26まで
26日	石油機器燃焼技術講習会	(8:30~)
	→9/26~9/28まで	(8:30~)
29日	社会福祉大会	(8:30~)

中濃体育館 26-3241

休館日 11.25日

日(曜)	行	事
20日	危険物保安講習会	
8日	蜂屋地区バレーボール大会	
15日	太田地区敬老会	
17日	グラウンド・テニスコート調整会	(18:00~)
"	月曜団体使用申請〆切日	
22日	可茂地区バドミントンダブルス大会	
23日	スポーツ少年団バレーボール大会	
"	電波学園通学相談	(19:30~)
24日	学校開放調整会	
29日	森山団地青年部、子供会	

◎市民プールは9月10日までです。
◎中濃体育館の利用時間は9月末日で夏期を終り10月より正常時間にもどします。
◎10月1日8時30分より中体クラブ第3期分の交付を開始します。

(祝祭日は要日)

国民の税務相談	毎月10日 10~13時	税務課 (祝祭日は要日)
高齢者職業紹介	毎月第2水曜日 1~3時	福祉事務所 (祝祭日は要日)
高齢者職業相談	毎週月・水・金曜日 9~4時	商工観光課
就業援助相談	毎週月・水曜日 10~13時	商工観光課
心配ごと相談	毎週水曜日 1~4時	太田公民館
結婚相談	毎週水曜日 1~4時	太田公民館
愛のテレホン	◎1110まで	福祉事務所 家庭児童相談室
消費生活モニター	◎5628 ◎057	堀部 洋子